

宮城県中学校体育連盟 登録申請要項（地域クラブ活動用）

宮城県中学校体育連盟

1 趣旨

- (1) この登録は、(公財)日本中学校体育連盟主催「全国中学校体育大会」ならびに東北中学校体育連盟主催「東北中学校体育大会」の宮城県内予選会（宮城県中学校総合体育大会を含む）への出場を希望する団体が行うものである。※一部予選会とならない競技・種目もある。
- (2) この登録は、上記大会への参加資格を得るためのものであり、本連盟に加盟するためのものではない。
- (3) この登録は、出場を希望する年度毎に申請するものである。

2 登録ならびに大会参加を認める条件

- (1) 下記(4)①または②に該当し、3「大会参加資格の特例」の全てを満たし、了承していること。
- (2) 「宮城県中学校体育連盟 地域クラブ活動についてのガイドライン」で示す全ての条件を満たし、了承していること。
- (3) 申請内容の虚偽が判明した場合、登録承認後であっても登録ならびに大会参加を認めない措置をとる。
- (4) 令和5年度大会については、「部活動の地域移行の受け皿となっている団体」に限る。

<部活動の地域移行の受け皿となっている団体（チーム）の範囲（定義）について>

- ① 自治体や教育委員会が主導して行っている部活動地域移行の取組によって生じた団体（チーム）である。
例1：県教委が実施している白石市、大崎市の地域移行の取組対象団体
例2：各市町村教委が進める地域移行の取組対象団体
- ② 当該校に常設の部活動がないことを原則とし、地域クラブ活動（地域スポーツ団体等）に所属し、活動している場合における所属団体（チーム）である。
（当該校での活動実績が実質的にない場合や当該生徒の「主たる活動場所」となっている場合）※主に個人種目が対象。
例1：在籍校に水泳部がなく、学区内（外）のスイミングクラブで活動している場合の当該スイミングクラブ。
例2：在籍校にフィギュア（スピード）スケート部がなく、隣町のスケートクラブで活動している場合の当該クラブ。

※上記①②のような場合において、「地域移行の受け皿となっている」と判断するが、「これまでどおり学校単位で参加することが可能」な場合が多いと考えられる。その場合においては、関係者間での相談が必要。

※自治体が主導しているような取組であっても、「従来の合同チーム規定の範囲内」であれば、合同チームとしての参加は可能。

※②により登録を認められた団体が団体種目（リレー含む）にエントリーすることは可能。ただし、選手の在籍校のチーム編成など影響が大きいため、「参加区分確認書」提出以前に生徒（選手）、在籍校と十分確認すること。

3 大会参加資格の特例（宮城県中総体要項より抜粋）

地域クラブ活動に所属する中学生

- 1) 県スポーツ協会加盟競技団体等に加盟している地域クラブ活動に所属し、宮城県大会、またはその予選会に参加を認められた生徒であること。
- 2) 宮城県大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ① 宮城県大会の参加を認める条件
 - ア 宮城県中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（本県に所在のある中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 本大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

ク 部活動地域移行の受け皿となっている団体(チーム)であること。(令和5年度大会の取扱)

- ② 宮城県大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 本大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
- ③ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）
 - ア 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。
- ④ 参加を認めない場合
 - ア 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

4 登録の手順と期限

- ①当該競技の中央競技団体または県競技団体への登録が済んでいることを確認。
※令和5年度大会に参加を希望する場合は「令和4年度の登録が済んでいる」ことを指す。
※令和4年度登録をしていない場合、令和5年度の登録が済んでいること。
- ②本連盟 HP より申請に必要な様式をダウンロード
- ③申請書に必要事項を記入の上、宮城県中学校体育連盟事務局へ E-mail にて送信。
※その後のやり取りにも E-mail を使用するため、E-mail 以外での申請は受け付けない。
※継続して使用できる E-mail アドレスから送信すること。送信後、3日間以内に返信等がない場合は電話にて確認のこと。
- ④登録承認書が中体連より届いた段階で登録完了。（非承認の場合はその旨の通知が届きます）

⑤大会参加申込み等の手続きに進む。

※県大会参加申込みの様式は本連盟HPに掲載予定。

※郡市地区大会（県大会への予選会）や競技団体実施の予選会から参加する競技については、当該大会の主管団体（担当者）にお問い合わせください。

申請書送信期限 : 令和5年3月31日

申請書送信先 : mctr-j4560@ac.auone-net.jp

5 提出書類（下記全て提出）

①申請様式1～3（記入後PDF化して送信）

②団体規約

③団体役員名簿

④公認指導者資格等を証明するもの（コピー等をPDF化して送信 ※写真データでも可）

6 登録ならびに大会参加申込みに関する留意点 ※必読※

①競技専門部毎の大会要項に参加資格に関する「細則」が示されている。必ず確認すること。

※本連盟独自の取決めもあり、必ずしも「全国中学校体育大会 競技部細則」と同じにはならないので注意すること。

②参加申込みする選手は「学校」「地域クラブ活動」のいずれか一方のみで申込みをすること。参加区分における二重登録（申込み）は認めない。

③選手（保護者）が作成する「参加区分確認書」で「B: 地域クラブ活動」を選択した選手のみを登録すること。

④「参加区分確認書」提出以後の参加区分の変更は認めない。

⑤宮城県大会以上の大会では「選手一人1競技の原則」が適用される。ただし、冬季競技（駅伝・スキー・スケート・アイスホッケー）は除く。

⑥大会参加申込時に「認められる範囲を超えた申込等」があった際には、当該選手（チーム）の出場は認めない。

⑦宮城県中体連への登録をもって郡市地区大会を含む諸大会への参加資格獲得とする。

⑧団体の登録については、原則として「一つの運営母体に対して登録も一つ」とする。ただし、スイミングクラブのようにそれぞれに施設を有し、別々の指導者が当該施設で指導に当たっている場合などは施設毎の住所でクラブ毎の登録を認める。逆に、団体の所有施設がない場合や複数の場所で指導しているが、同一指導者が移動して教室を開催している場合などは登録を一つに限る。この場合の登録住所は代表責任者の居住地住所もしくは拠点としている所有施設（事務所）の住所とする。

7 その他

この要項は、宮城県内の大会実施方法の変更に応じて年度毎に変更する可能性がある。

8 問合せ

宮城県中学校体育連盟 E-mail mctr-j4560@ac.auone-net.jp

TEL 022-725-4207

各競技団体

各競技団体担当者（HP等を参照ください）